

(参考)

2024年3月期 第2四半期連結決算概要2023年11月8日
三井化学株式会社

(単位：億円)

1. 損益状況

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減	2023年 3月期実績	2024年3月期業績予想 (11/8発表値)	
					通期	増減
売上収益	9,511	8,237	△1,274	18,795	17,570	△1,225
コア営業利益	776	420	△356	1,139	1,120	△19
営業利益	725	312	△413	1,290	970	△320
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	444	207	△237	829	760	△69
配当金(円/株)	60	70	10	120	140	20

2. セグメント別売上収益・コア営業利益

・売上収益

(単位：億円)

	2023年 3月期 第2四半期	2024年 3月期 第2四半期	増減			2023年 3月期実績	2024年3月期業績予想 (11/8発表値)	
			計	数量差	価格差		通期	増減
ライフ & ヘルスケア・ ソリューション	1,221	1,191	△30	△67	37	2,582	3,030	448
モビリティ ソリューション	2,554	2,613	59	80	△21	5,216	5,470	254
IC ソリューション	1,182	1,134	△48	△110	62	2,357	2,510	153
ベーシック & グリーン・ マテリアルズ	4,483	3,221	△1,262	△1,062	△200	8,490	6,390	△2,100
その他	71	78	7	—	7	150	170	20
合計	9,511	8,237	△1,274	△1,159	△115	18,795	17,570	△1,225

・コア営業利益

(単位：億円)

	2023年 3月期 第2四半期	2024年 3月期 第2四半期	増減				2023年 3月期実績	2024年3月期業績予想 (11/8発表値)	
			計	数量差	交易条件	固定費他		通期	増減
ライフ & ヘルスケア・ ソリューション	138	112	△26	△43	31	△14	292	360	68
モビリティ ソリューション	234	269	35	10	68	△43	493	570	77
I C T ソリューション	150	114	△36	△54	49	△31	238	280	42
ベーシック & グリーン・ マテリアルズ	273	△71	△344	△111	△156	△77	178	△30	△208
その他	△14	△5	9	—	—	9	△28	△25	3
全社費用等	△5	1	6	—	—	6	△34	△35	△1
合計	776	420	△356	△198	△8	△150	1,139	1,120	△19

3. 財政状態計算書

(単位：億円)

	資産の部				負債及び資本の部		
	2023/3末	2023/9末	増減		2023/3末	2023/9末	増減
流動資産	10,943	10,825	△118	有利子負債	7,947	7,725	△222
有形固定資産 及び使用権資産	6,009	6,254	245	その他負債	3,902	4,023	121
のれん及び 無形資産	675	740	65	親会社の所有者に 帰属する持分	7,868	8,313	445
非流動の その他の資産	3,055	3,225	170	非支配持分	965	983	18
資産計	20,682	21,044	362	負債資本計	20,682	21,044	362
				(NET D/Eレシオ)	(0.77)	(0.68)	(△0.09)

4. キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減	2023年 3月期実績	2024年3月期業績予想 (11/8発表値)	
					通期	増減
営業キャッシュ・フロー	219	858	639	1,012	1,300	288
投資キャッシュ・フロー	△140	△355	△215	△1,063	△1,190	△127
(フリーキャッシュ・フロー)	(79)	(503)	(424)	(△51)	(110)	(161)
財務キャッシュ・フロー	55	△452	△507	25	△210	△235
その他	137	112	△25	77	110	33
現金及び現金同等物増減	271	163	△108	51	10	△41
現金及び現金同等物残高	2,083	2,026	△57	1,863		

5. 主要指標

		2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減	2023年 3月期実績	2024年3月期業績予想 (11/8発表値)	
						通期	増減
研究開発費	億円	205	215	10	430	450	20
減価償却費	億円	449	463	14	921	960	39
設備投資額	億円	892	897	5	1,680	1,800	120
金融収支	億円	△18	18	36	△117	10	127
期末有利子負債残高	億円	7,732	7,725	△7	7,947	8,130	183
Net D/Eレシオ	倍	0.73	0.68	△0.05	0.77	0.73	△0.04
期末従業員数	人	19,007	19,543	536	18,933	19,800	867
為替レート	円/US\$	134	141	7	135	145	10
国産ナフサ価格	円/KL	83,750	65,550	△18,200	76,600	70,300	△6,300
連結会社数	社	161	163	2	165	163	△2



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 三井化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4183 URL <https://jp.mitsuichemicals.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 修

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 高玉 義紀 TEL 03-6880-7500

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日 2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	823,655	△13.4	42,016	△45.8	31,245	△56.9	24,313	△49.9	20,687	△53.4	62,706	△26.1
2023年3月期第2四半期	951,077	27.9	77,553	△17.7	72,508	△24.9	48,576	△40.0	44,353	△41.6	84,865	△6.6

(参考) 税引前四半期利益 2024年3月期第2四半期 32,978百万円 2023年3月期第2四半期 70,654百万円

コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	108.82	—
2023年3月期第2四半期	229.46	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,104,353	929,646	831,308	39.5
2023年3月期	2,068,203	883,303	786,827	38.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2024年3月期	—	70.00			
2024年3月期（予想）			—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,757,000	△6.5	112,000	△1.7	97,000	△24.8	85,000	△5.7	76,000	△8.4	399.74

(参考) 税引前利益 通期98,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	200,843,815株	2023年3月期	200,763,815株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	10,702,408株	2023年3月期	10,697,729株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	190,103,457株	2023年3月期2Q	193,289,826株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他関連する事項については、【添付資料】5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は以下のとおり経営概況説明会を開催する予定です。

2023年11月28日(火)……経営概況説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般的状況)

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日の6ヶ月間。以下「当四半期」といいます。)における世界経済は、飲食・宿泊等のサービス業を中心に景気持ち直しの動きが継続しましたが、製造業においては、世界的な需要の低迷や金融引き締め動き等を背景として、コロナ禍後の回復が鈍化する傾向が見られました。日本経済においても、景気持ち直しの動きが継続したものの、一方で、物価の上昇や海外需要の鈍化等に伴う景気の下振れが懸念されております。

このような情勢のもとで、当社グループの当四半期の業績は以下のとおりとなりました。

なお、当社は経営指標の一つとしてコア営業利益を採用しております。コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

(単位: 億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益
当四半期	8,237	420	312	207
前年同四半期	9,511	776	725	444
増減額	△1,274	△356	△413	△237
増減率(%)	△13.4	△45.8	△56.9	△53.4

売上収益は、前年同四半期に比べ1,274億円減(13.4%減)の8,237億円となりました。これは、需要の低迷による販売数量の減少や、子会社の売却などによるものです。

コア営業利益は、前年同四半期に比べ356億円減(45.8%減)の420億円となりました。これは、需要の低迷による販売数量の減少や、持分法による投資利益の減少があったことなどによるものです。

営業利益は、コア営業利益の減少に伴い、前年同四半期に比べ413億円減(56.9%減)の312億円となりました。

金融収益・費用は、前年同四半期に比べ36億円改善の18億円の収益となりました。

以上により、**税引前四半期利益**は、前年同四半期に比べ377億円減(53.3%減)の330億円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期に比べ237億円減(53.4%減)の207億円となり、基本的1株当たり四半期利益は108.82円となりました。

当四半期のセグメント別の状況は、次のとおりです。

(ライフ&ヘルスケア・ソリューション)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ30億円減の1,191億円、売上収益全体に占める割合は14%となりました。また、コア営業利益は、主にビジョンケア材料の販売が低調に推移したことにより、前年同四半期に比べ26億円減の112億円となりました。以上により、セグメント全体では、減収・減益となりました。

ビジョンケアのメガネレンズ用材料は、在庫調整の影響により、販売が低調に推移しました。

オーラルケアは、販売が前年同四半期並で推移しました。

農業化学品は、海外の販売が堅調に推移しました。

(モビリティソリューション)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ59億円増の2,613億円、売上収益全体に占める割合は32%となりました。また、コア営業利益は、主に価格改定及び為替差により交易条件が改善したことにより、前年同四半期に比べ35億円増の269億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

エラストマーは、価格改定及び為替差により交易条件が改善しました。

PPコンパウンドは、自動車生産台数の回復に伴い販売が増加しました。

ソリューション事業は、試作・開発案件の受注が増加しました。

(ICTソリューション)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ48億円減の1,134億円、売上収益全体に占める割合は14%となりました。また、コア営業利益は、為替差等により交易条件が改善したものの、主に半導体需要鈍化の影響により、前年同四半期に比べ36億円減の114億円となりました。以上により、セグメント全体では、減収・減益となりました。

半導体・光学材料及び**産業用フィルム**は、半導体需要鈍化の影響により販売が減少しました。

コーティング・機能材は、価格改定及び為替差により交易条件が改善しました。

(ベーシック&グリーン・マテリアルズ)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ1,262億円減の3,221億円、売上収益全体に占める割合は39%となりました。また、コア営業損益は、需要鈍化による販売数量の減少及び在庫評価益の縮小等により、前年同四半期に比べ344億円悪化の71億円の損失となりました。以上により、セグメント全体では、減収・減益となりました。

ポリオレフィン及び**フェノール類**の販売は、需要鈍化の影響により、前年同四半期に比べ減少しました。また、**ナフサクラッカー**の稼働率は、川下製品の需要鈍化の影響を受け、低調に推移しました。

(その他)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ7億円増の78億円、売上収益全体に占める割合は1%となりました。また、コア営業損失は、前年同四半期に比べ9億円改善の5億円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、資本の状況)

当四半期末の**資産合計**は、前期末に比べ362億円増の2兆1,044億円となりました。

当四半期末の**負債合計**は、前期末に比べ101億円減の1兆1,748億円となりました。また、**有利子負債**は222億円減の7,725億円となりました。この結果、資産合計に対する有利子負債の比率は前期末に比べ1.7ポイント減の36.7%となりました。

当四半期末の**資本合計**は、前期末に比べ463億円増の9,296億円となり、**親会社所有者帰属持分比率**は前期末に比べ1.5ポイント増の39.5%となりました。

以上により、当期末の**ネットD/Eレシオ**（**ネット有利子負債**（有利子負債－現預金・長期性預金）／**親会社の所有者に帰属する持分**）は、前期末に比べ0.09ポイント減の0.68となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期の現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前期末に比べ163億円増加し、当四半期末には2,026億円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって得られた資金は、前年同四半期に比べ639億円増の858億円となりました。これは主に、税引前四半期利益の悪化があったものの、運転資本が減少したことなどによるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によって使用された資金は、前年同四半期に比べ215億円増の355億円となりました。これは主に、設備投資による支出が増加したことなどによるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によって使用された資金は、452億円（前年同四半期は55億円の収入）となりました。これは主に、有利子負債が減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(業績の見通し)

業績予想の修正にあたり、為替レートは通期145円/\$ (10～3月 149円/\$)、国産ナフサ価格は通期70,300円/KL (10～3月 75,000円/KL) を前提としております。

当四半期の実績値を踏まえ、川下製品の需要鈍化によるクラッカー稼働率低下の影響により販売数量の減少等が見込まれることから、売上収益や各利益は、前回発表予想値より減少する見通しです。

(単位：億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	18,500	1,250	1,150	950	840	441.96
今回修正予想 (B)	17,570	1,120	970	850	760	399.74
増減額 (B - A)	△930	△130	△180	△100	△80	
増減率 (%)	△5.0	△10.4	△15.7	△10.5	△9.5	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	18,795	1,139	1,290	901	829	431.17

(セグメント別の見通し)

セグメント別の見通しは、以下のとおりであります。

(単位：億円)

	売上収益						合計
	ライフ&ヘルスケア・ソリューション	モビリティソリューション	ICTソリューション	ベーシック&グリーン・マテリアルズ	その他	全社費用等	
前回発表予想	2,880	5,540	2,660	7,260	160	—	18,500
今回修正予想	3,030	5,470	2,510	6,390	170	—	17,570
増減額	150	△70	△150	△870	10	—	△930

(単位：億円)

	コア営業利益						合計
	ライフ&ヘルスケア・ソリューション	モビリティソリューション	ICTソリューション	ベーシック&グリーン・マテリアルズ	その他	全社費用等	
前回発表予想	360	570	280	100	△25	△35	1,250
今回修正予想	360	570	280	△30	△25	△35	1,120
増減額	0	0	0	△130	0	0	△130

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	186,310	202,563
営業債権	352,181	319,387
棚卸資産	441,949	441,036
その他の金融資産	76,409	41,456
その他の流動資産	37,437	31,483
小計	1,094,286	1,035,925
売却目的で保有する資産	—	46,598
流動資産合計	1,094,286	1,082,523
非流動資産		
有形固定資産	553,332	578,705
使用権資産	47,555	46,707
のれん	19,338	20,877
無形資産	48,137	53,152
投資不動産	21,713	21,713
持分法で会計処理されている投資	148,892	158,935
その他の金融資産	58,518	58,463
退職給付に係る資産	61,036	66,816
繰延税金資産	10,270	12,114
その他の非流動資産	5,126	4,348
非流動資産合計	973,917	1,021,830
資産合計	2,068,203	2,104,353

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	164,267	154,355
社債及び借入金	368,463	345,355
未払法人所得税	7,416	8,534
その他の金融負債	112,933	115,637
引当金	2,349	1,476
その他の流動負債	40,016	41,738
小計	695,444	667,095
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—	14,399
流動負債合計	695,444	681,494
非流動負債		
社債及び借入金	369,786	372,342
その他の金融負債	57,174	55,611
退職給付に係る負債	20,242	18,297
引当金	6,101	3,973
繰延税金負債	35,162	41,541
その他の非流動負債	991	1,449
非流動負債合計	489,456	493,213
負債合計	1,184,900	1,174,707
資本		
資本金	125,572	125,738
資本剰余金	57,778	57,945
自己株式	△32,704	△32,723
利益剰余金	575,125	588,256
その他の資本の構成要素	61,056	92,092
親会社の所有者に帰属する持分合計	786,827	831,308
非支配持分	96,476	98,338
資本合計	883,303	929,646
負債及び資本合計	2,068,203	2,104,353

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	951,077	823,655
売上原価	△747,449	△645,708
売上総利益	203,628	177,947
販売費及び一般管理費	△138,608	△139,956
その他の営業収益	1,367	3,790
その他の営業費用	△8,067	△16,175
持分法による投資利益	14,188	5,639
営業利益	72,508	31,245
金融収益	7,443	8,790
金融費用	△9,297	△7,057
税引前四半期利益	70,654	32,978
法人所得税費用	△22,078	△8,665
四半期利益	48,576	24,313
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	44,353	20,687
非支配持分	4,223	3,626
四半期利益	48,576	24,313
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	229.46	108.82

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	48,576	24,313
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,835	2,334
確定給付制度の再測定	△10,313	4,981
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△85	256
純損益に振り替えられることのない項目合計	△8,563	7,571
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	39,614	26,823
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	△1,896	14
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	7,134	3,985
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	44,852	30,822
税引後その他の包括利益合計	36,289	38,393
四半期包括利益	84,865	62,706
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	75,863	55,570
非支配持分	9,002	7,136
四半期包括利益	84,865	62,706

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高	125,414	69,866	△34,932	516,098	14,558	—
四半期利益	—	—	—	44,353	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,696	△10,333
四半期包括利益合計	—	—	—	44,353	1,696	△10,333
自己株式の取得	—	—	△8	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	2	—	—	—
配当金	—	—	—	△12,560	—	—
株式報酬取引	158	158	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△10,237	△96	10,333
所有者との取引額等合計	158	158	△6	△22,797	△96	10,333
2022年9月30日残高	125,572	70,024	△34,938	537,654	16,158	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	キャッシ ユ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2022年4月1日残高	21,911	△261	36,208	712,654	94,468	807,122
四半期利益	—	—	—	44,353	4,223	48,576
その他の包括利益	41,983	△1,836	31,510	31,510	4,779	36,289
四半期包括利益合計	41,983	△1,836	31,510	75,863	9,002	84,865
自己株式の取得	—	—	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	—	—	2	—	2
配当金	—	—	—	△12,560	△6,270	△18,830
株式報酬取引	—	—	—	316	—	316
連結範囲の変動	—	—	—	—	5	5
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	10,237	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	10,237	△12,250	△6,265	△18,515
2022年9月30日残高	63,894	△2,097	77,955	776,267	97,205	873,472

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高	125,572	57,778	△32,704	575,125	19,416	—
四半期利益	—	—	—	20,687	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,525	4,965
四半期包括利益合計	—	—	—	20,687	2,525	4,965
自己株式の取得	—	—	△19	—	—	—
自己株式の処分	—	1	0	—	—	—
配当金	—	—	—	△11,403	—	—
株式報酬取引	166	166	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	3,847	1,118	△4,965
所有者との取引額等合計	166	167	△19	△7,556	1,118	△4,965
2023年9月30日残高	125,738	57,945	△32,723	588,256	23,059	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	キャッシ ユ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2023年4月1日残高	41,721	△81	61,056	786,827	96,476	883,303
四半期利益	—	—	—	20,687	3,626	24,313
その他の包括利益	27,347	46	34,883	34,883	3,510	38,393
四半期包括利益合計	27,347	46	34,883	55,570	7,136	62,706
自己株式の取得	—	—	—	△19	—	△19
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
配当金	—	—	—	△11,403	△5,284	△16,687
株式報酬取引	—	—	—	332	—	332
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	10	10
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△3,847	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△3,847	△11,089	△5,274	△16,363
2023年9月30日残高	69,068	△35	92,092	831,308	98,338	929,646

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	70,654	32,978
減価償却費及び償却費	44,945	46,280
減損損失	3,784	12,436
受取利息及び受取配当金	△1,586	△2,813
支払利息	2,458	3,728
持分法による投資損益 (△は益)	△14,188	△5,639
営業債権の増減額 (△は増加)	6,463	23,217
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△72,932	1,429
営業債務の増減額 (△は減少)	9,617	△11,938
未収入金の増減額 (△は増加)	1,814	3,412
その他	△7,631	△5,913
小計	43,398	97,177
利息及び配当金の受取額	2,487	4,255
保険金の受取額	107	242
利息の支払額	△2,395	△3,847
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△21,686	△12,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,911	85,789
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△48,878	△58,206
有形固定資産の売却による収入	371	472
無形資産の取得による支出	△1,750	△4,624
無形資産の売却による収入	7	1
投資有価証券の取得による支出	△1,593	△270
投資有価証券の売却及び償還による収入	118	192
投資有価証券の有償減資による収入	37,320	—
子会社の売却による支出	△74	—
子会社の売却による収入	—	36,449
事業譲受による支出	—	△7,364
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△10	△1
その他	447	△2,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,042	△35,443

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△9,218	△38,334
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	15,000	5,000
長期借入れによる収入	48,914	31,758
長期借入金の返済による支出	△12,702	△22,554
社債の償還による支出	△142	△142
リース負債の返済による支出	△4,474	△5,169
自己株式の売却による収入	2	1
自己株式の取得による支出	△8	△19
配当金の支払額	△12,560	△11,403
非支配持分からの払込による収入	5	10
非支配持分への配当金の支払額	△5,532	△4,318
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△13,777	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,508	△45,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,731	11,077
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	27,108	16,253
現金及び現金同等物の期首残高	181,152	186,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	208,260	202,563

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

①報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	調整額 (注2)	連結
	ライフ& ヘルスケア・ ソリューション	モビリティ ソリューション	ICT ソリューション	ベーシック& グリーン・ マテリアルズ	計			
売上収益								
外部顧客への 売上収益	122,136	255,379	118,155	448,274	943,944	7,133	—	951,077
セグメント間の 内部売上収益	2,191	1,354	3,296	71,202	78,043	40,882	△118,925	—
計	124,327	256,733	121,451	519,476	1,021,987	48,015	△118,925	951,077
セグメント利益又 はセグメント損失 (△) (コア営業利益)	13,819	23,383	15,010	27,269	79,481	△1,415	△513	77,553

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△513百万円には、各報告セグメントには配分していない全社損益△548百万円及び、セグメント間消去取引35百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費、報告セグメントが負担する一般管理費の配賦差額等であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	調整額 (注2)	連結
	ライフ& ヘルスケア・ ソリューション	モビリティ ソリューション	ICT ソリューション	ベーシック& グリーン・ マテリアルズ	計			
売上収益								
外部顧客への 売上収益	119,103	261,299	113,387	322,071	815,860	7,795	—	823,655
セグメント間の 内部売上収益	2,301	1,772	2,814	53,185	60,072	37,444	△97,516	—
計	121,404	263,071	116,201	375,256	875,932	45,239	△97,516	823,655
セグメント利益又 はセグメント損失 (△) (コア営業利益)	11,190	26,902	11,467	△7,139	42,420	△504	100	42,016

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額100百万円には、各報告セグメントには配分していない全社損益65百万円及び、セグメント間消去取引35百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費、報告セグメントが負担する一般管理費の配賦差額等であります。

セグメント利益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
セグメント利益	77,553	42,016
関係会社株式売却益	—	2,438
減損損失	△3,784	△12,436
固定資産処分損	△1,524	△852
その他	263	79
営業利益	72,508	31,245
金融収益	7,443	8,790
金融費用	△9,297	△7,057
税引前四半期利益	70,654	32,978

(重要な後発事象)**(不織布事業における新会社の設立)**

当社及び旭化成株式会社（以下、「旭化成」といいます。）は、2023年10月2日にエム・エーライフマテリアルズ株式会社（以下、「MAL」といいます。）を設立し、各社が営む不織布事業をMALへ承継いたしました。MALへの出資比率は当社60.62%、旭化成39.38%であり、MALは当社の連結子会社となっております。

(1) 企業結合の概要**① 取得した事業の内容及び取得した議決権付資本持分の割合**

取得した事業の内容：旭化成が日本国内、及びタイにおいて営む不織布関連製品の製造、開発、販売に関する事業

取得した議決権付資本持分の割合：60.62%

② 取得日

2023年10月2日

③ 企業結合を行った主な理由

不織布事業の益々の競争激化が想定される中、当社及び旭化成は、競争力を保持し、継続的に事業を拡大していくことを最重要課題とし、環境対応や安定供給といった社会的な要請が高まっている現状を鑑み、これまで両社共同で事業強化の方策、可能性について議論を重ねてきました。その結果、両社の事業を統合することで、持続的に成長を見込める事業へ変革することが最善との結論に至ったことから、両社が共同で新会社を設立いたしました。

④ 被取得企業の支配の獲得方法

当社と旭化成が共同で設立した新会社の株式の過半数取得

なお、IFRS第3号「企業結合」の規定を適用しておりますが、要約四半期連結財務諸表の承認日までに当該企業結合の当初の会計処理が完了していないため、会計処理に関する詳細な情報は記載しておりません。

(2) 取得日現在における取得対価

取得対価は企業結合日に交付したMALの普通株式の公正価値になりますが、MALの公正価値測定が未了であるため、金額の記載を省略しております。

(3) 取得資産、引受負債及びのれん

当第2四半期連結会計期間末において、取得資産及び引受負債の公正価値測定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、記載を省略しております。